



2021年春より、西粟倉村のローカルベンチャー事業の一環で新たに「TAKIBIプログラム」が始まりました。TAKIBI通信では西粟倉村在住の方に向けて、TAKIBIプログラムに関わる情報発信を行います。

## TAKIBIプログラムとは？

村の中にある「願い」を起点に、売上1億円以上のビジネスを複数創出する事業です。

願いとは「これは何とかしたいという思い」を指しており、実現に向けて村内外の人と協働しています。

目標はターンの人だけでなく、Uターンによって地元子どもたちが戻ってくる村を目指し、多くの人を雇用できる仕事を創出することです。

開始から3年目を迎え、事業アイデアの創出と、これまで生まれた事業アイデアの具体化を並行して進めています。

## 地域新電力会社『西粟倉百年の森林でんき株式会社』誕生！

TAKIBIプログラムを通じて事業化を検討してきた「村内における電力の安定供給の仕組みづくり」を具体化するため、村の地域新電力会社「西粟倉百年の森林<sup>もり</sup>でんき株式会社(以下、百森でんき)」がこの3月に誕生しました。今回はTAKIBIプログラムにおける議論の様子や関わるメンバー、今後の事業の展望についてご紹介します。(TAKIBI通信Vol.4の続編)

### 1 TAKIBIプログラムで取り上げた背景

主に以下の理由から、新電力事業をTAKIBIプログラムで取り上げることになりました。

- ①持続可能な村づくりにつながる
- ②村の「総合振興計画」における脱炭素化、防災力の向上等を推進できる

村の再生可能エネルギーの活用により、電気代の変動や災害等による影響を抑え、村民が安心して暮らせる環境を目指して議論することが決まりました。

### 2 村外からの応援メンバー

村内関係者の他、TAKIBIプログラムや新電力事業に共感していただいた様々な立場の村外企業と議論に参加しています。

- ・三ツ輪ホールディングス株式会社  
(東京都新宿区／全国で新電力事業を安定的に実施)
- ・テクノ矢崎株式会社  
(東京都品川区／村の再生可能エネルギー事業の導入を支援)
- ・中国銀行  
(岡山県岡山市／電力事業の事業性や経済波及効果の検証)
- ・パナソニック エナジー株式会社  
(大阪府守口市／蓄電池製造メーカー)など

### 3 TAKIBIプログラムにおける議論

事業アイデア検討ワークショップ「TAKIBIキャンプ」における議論の結果、村の自然環境を活かしてエネルギーを生み出し、村内で活用する地産地消型の仕組みをつくるため、地域新電力会社を設立することになりました。西粟倉村・寺尾武蔵氏(百森でんき 代表取締役)・三ツ輪ホールディングス株式会社・テクノ矢崎株式会社・株式会社ちゅうぎんエナジー(※)が共同出資を行い、議論を行いながらより良い事業展開を目指します。



# TAKIBIプログラムの最新ニュース

## 地域新電力会社 紹介&願い調査の進捗報告



### 地域新電力会社「百森でんき」インタビュー



左:代表取締役 寺尾 武蔵(たけぞう)さん(西粟倉村役場 産業観光課)  
右:取締役 中島 雄平さん(三ッ輪ホールディングス株式会社)

インタビュー  
記事



<百森でんきの担い手となる、西粟倉村役場の地域おこし協力隊でもある寺尾さん(電力会社出身)と、エネルギー供給企業として80年以上の歴史を持つ三ッ輪ホールディングス株式会社(東京都新宿区)の中島さんにお話を伺いました>

百森でんきの目標は、**村のエネルギー資源を余すことなく活用し、村民の安心安全で豊かな暮らしと更なる上質な田舎を実現すること。**ゆくゆくは村がエネルギーを自給自足できる状態を目指します。

まずは今年から、既存の水力発電・バイオマス発電の管理を担いながら、環境省の「**脱炭素先行地域**」事業の一環として、**公共施設・村営住宅への太陽光パネルの設置を開始します。**

今後体制が整い次第、**村民の皆さんとの個別契約も段階的に開始し、ご自宅の電気料金の削減・安定や災害時にも電気利用を可能とする暮らしの安心につなげて参ります。**

皆さまのご支援をどうぞよろしくお願いいたします!

### 村の皆さんの願いを集める調査の進捗報告(昨年度)

村の皆さんが普段の生活で感じていることをお伺いする調査を実施しています。

昨年11~12月には予備調査として村の医療福祉をテーマに、様々な年代の10名の方にお話を伺い、「村に常駐するかかりつけ医」「デジタル医療」等の生活に密接した願いを伺うことができました。お伺いした内容をもとに現在事業アイデアの検討を進めています。お話を聞かせてくださった皆さま、本当にありがとうございました!

今年度は、さらに約50名の方にインタビューを実施予定です。



白取 耕一郎さん

大谷大学 社会学部 コミュニティデザイン学科 講師

インタビュー  
記事

